

2026 年度 スカラシップ入試

国語

注意事項

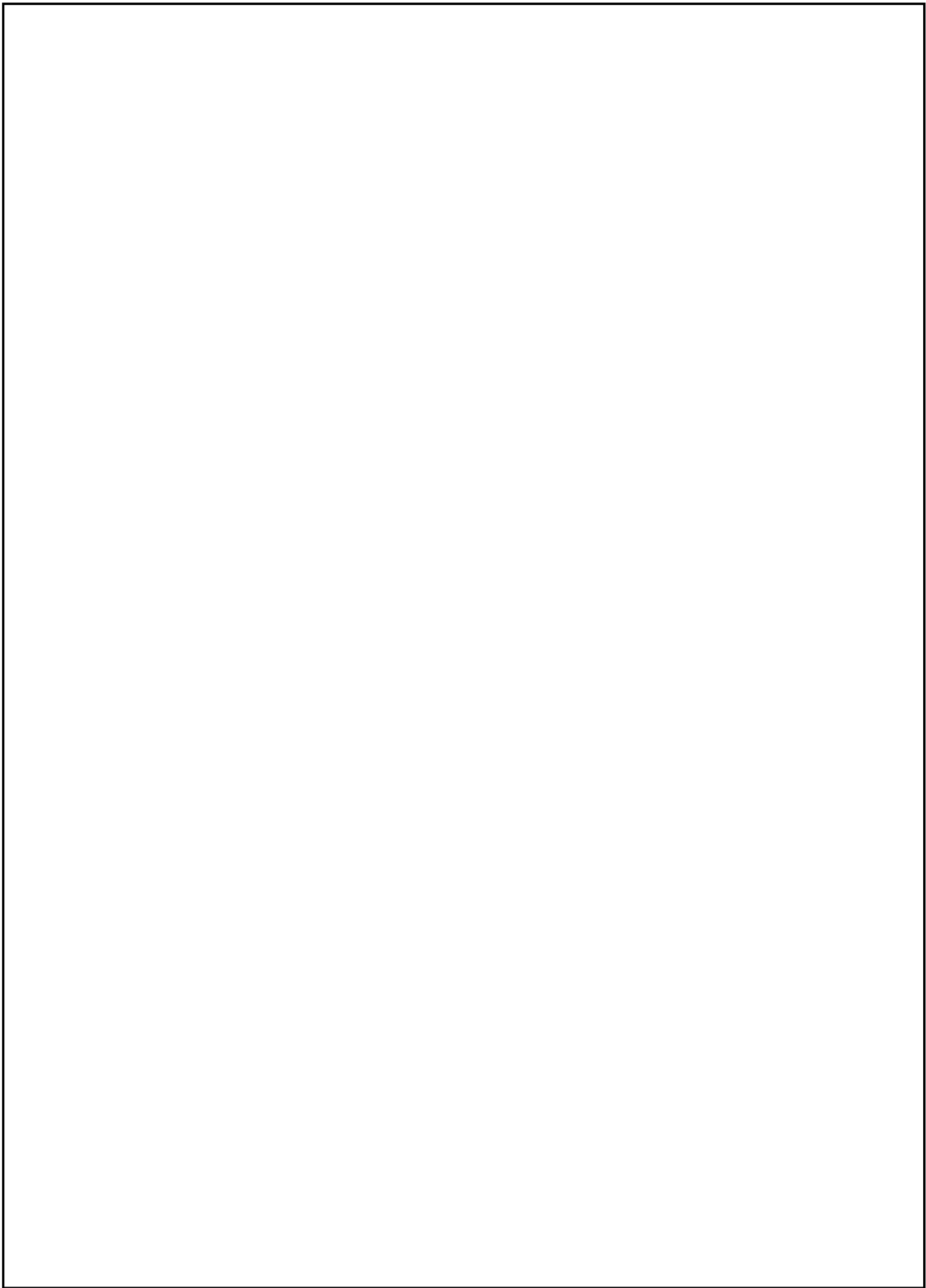
- 1. 監督者の指示があるまで開けないで下さい。
- 2. 問題は 13 ページあります。
- 3. 解答はすべて解答用紙 A (マークシート) に各問一つずつ記入下さい。
二つ以上記入した場合、自動的に誤りとなります。
- 4. 試験時間は 60 分です。
- 5. マークシート記入に際しては、以下の諸点に注意して下さい。
 - (1) 解答する科目の国語の「」にマーク下さい。
 - (2) 氏名と受験番号を記入し、マーク欄にマーク下さい。
 - (3) 解答は、解答用紙の解答欄にマーク下さい。例えば、10 と表示のある問いに対して c と解答する場合は、次の(例)のように解答番号 10 の解答欄の c にマーク下さい。

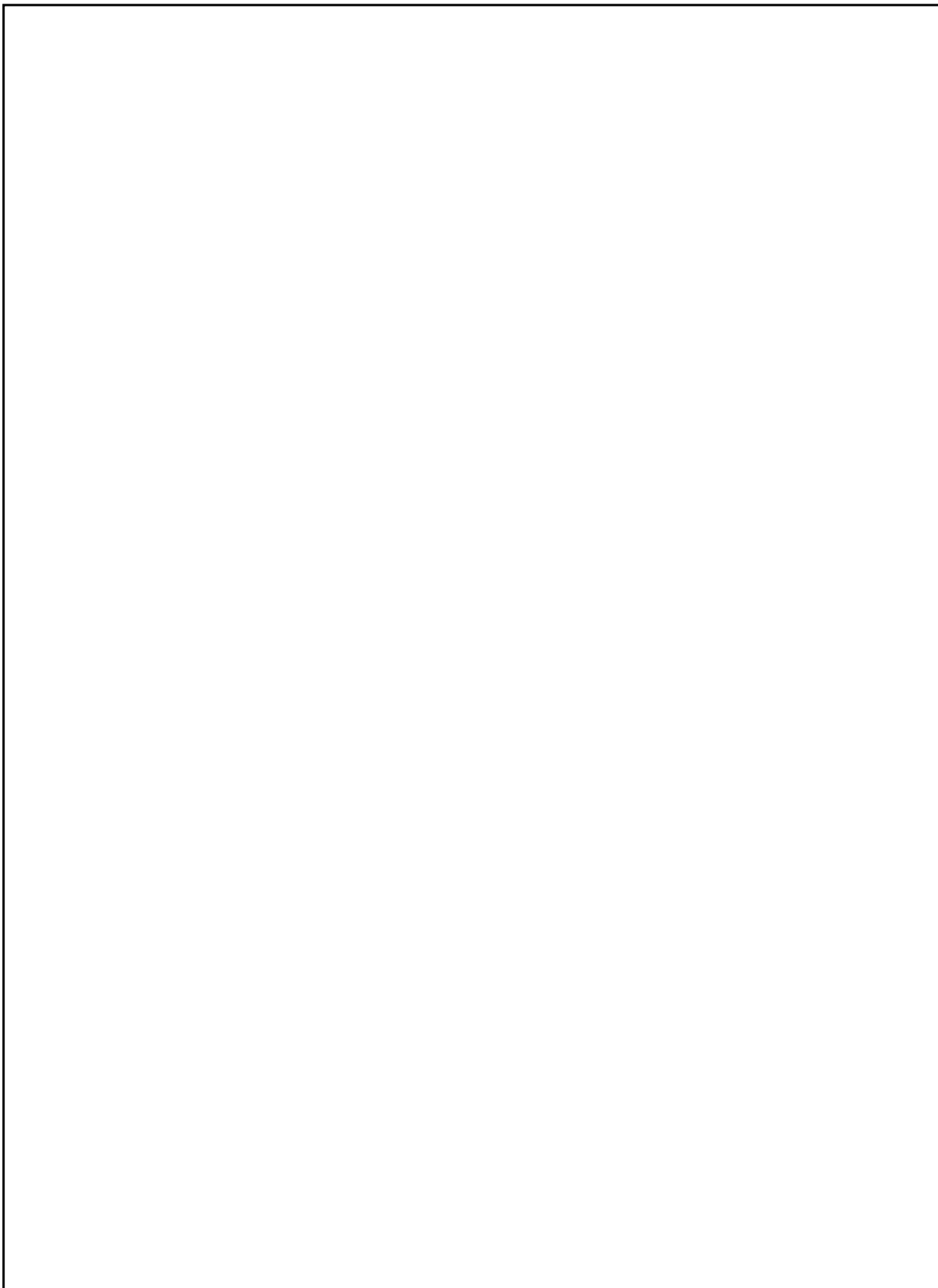
(例)

解答 番号	解 答 欄									
	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j
10	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j

- (4) 所定欄以外にマークしたり、記入したりしないこと。

著作権の都合上、問題文は掲載いたしません





(山口裕之『みんな違ってみんないい』のか?——相対主義と普遍主義の問題』による)

* 出題にあたり、本文を一部編集しています。

問題一

傍線の部分①～④のカタカナと同じ漢字を含むものはどれか。後のa～eの中から最も適当なものをそれぞれ一つずつ選び、その記号をマークしなさい。

① ルフ(解答番号は 1)

- | | | | | | |
|---|------------|---|------------|---|----------|
| a | キユウフ金を受け取る | b | スマホがフキユウする | c | 海外にフニンする |
| d | ピアノのガクフ | e | モウフにくるまる | | |

② ホウシン(解答番号は 2)

a ホウカツ的な支援

b ホウリツを守る

c ホウガン紙に書く

d カイホウ的な性格

e ホウケンの制度

③ ダキヨウ(解答番号は 3)

a 人の話にキョウカンする

b キョウリヨクして解決する

c 歯並びをキョウセイする

d 犯人がジキョウする

e キョウカイ線を飛び越える

④ メンドウ(解答番号は 4)

a 前例をトウシュウする

b シントウを滅却する

c 新しい技術をドウニユウする

d 会社がトウサンする

e 目的地にトウタツする

問題二

空欄A、B、C、Dに入る言葉として最も適当なものを次のa～jの中からそれぞれ一つずつ選び、その記号をマークしなさい。同じ選択肢を重複して使用してはならない。(解答番号は、Aは 5、Bは 6、Cは 7、Dは 8)

a しかも

b あたかも

c たしかに

d だからこそ

e とりわけ

f しばし

g しかり

h しかし

i あまつさえ

j まだしも

問題三 空欄Eに入る言葉として最も適当なものを次のa～fの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

(解答番号は **9**)

- a 不愉快 b 怒髪天を衝く c 混乱する d 趣深い e 大喜び f プレッシャー

問題四 傍線の部分ア「普遍主義」とあるが、「普遍主義」の本文中での意味として、最も適当なものを次のa～eの中から一つ

選び、その記号をマークしなさい。(解答番号は **10**)

- a 各種の統計や実験から導き出された様々な数字を重視する考え方。
b あらゆる物事について、ただ一つの正しい答えを重視する考え方。
c どのような主張に接する時でも中立かつ公平な立場を重視する考え方。
d 主観を排除した現代物理学によって証明された真実を重視する考え方。
e 特に変わったところがない、一般的な平凡さを重視する考え方。

問題五 傍線の部分イ「どちらかに落っこちないように気をつけながら進まなくてはなりません」とあるが、それはどういう意味か。最も適当なものを次のa～eの中から一つ選び、その記号をマークしなさい。(解答番号は **11**)

- a 異なる意見同士で衝突が起こらないよう、批判や非難をせずに共存していくということ。
b 正解のない問題に対しては、特定の立場に偏ることなく、中立の立場を貫くということ。
c 自分の意見と対立する意見の間に譲歩できる部分を見つけ、第三の道を模索するということ。
d 自分の立場と、対立する立場の両方から、同じ割合で意見を取り入れる必要があるということ。
e 最先端の科学で支持された新たな見解をもとに、合理的で効率のよい判断をしていくということ。

問題六

本文の内容を踏まえて、「相対主義」に関する説明として正しいものにはaを、間違っているものにはbをマークしなさい。(解答番号は 12 ～ 16)

12 相対主義とは多様な価値観に優劣をつけない考え方であるため、社会の中で弱い立場に置かれた人々の意見を尊重する際には、相対主義の立場を取ることこそが重要である。

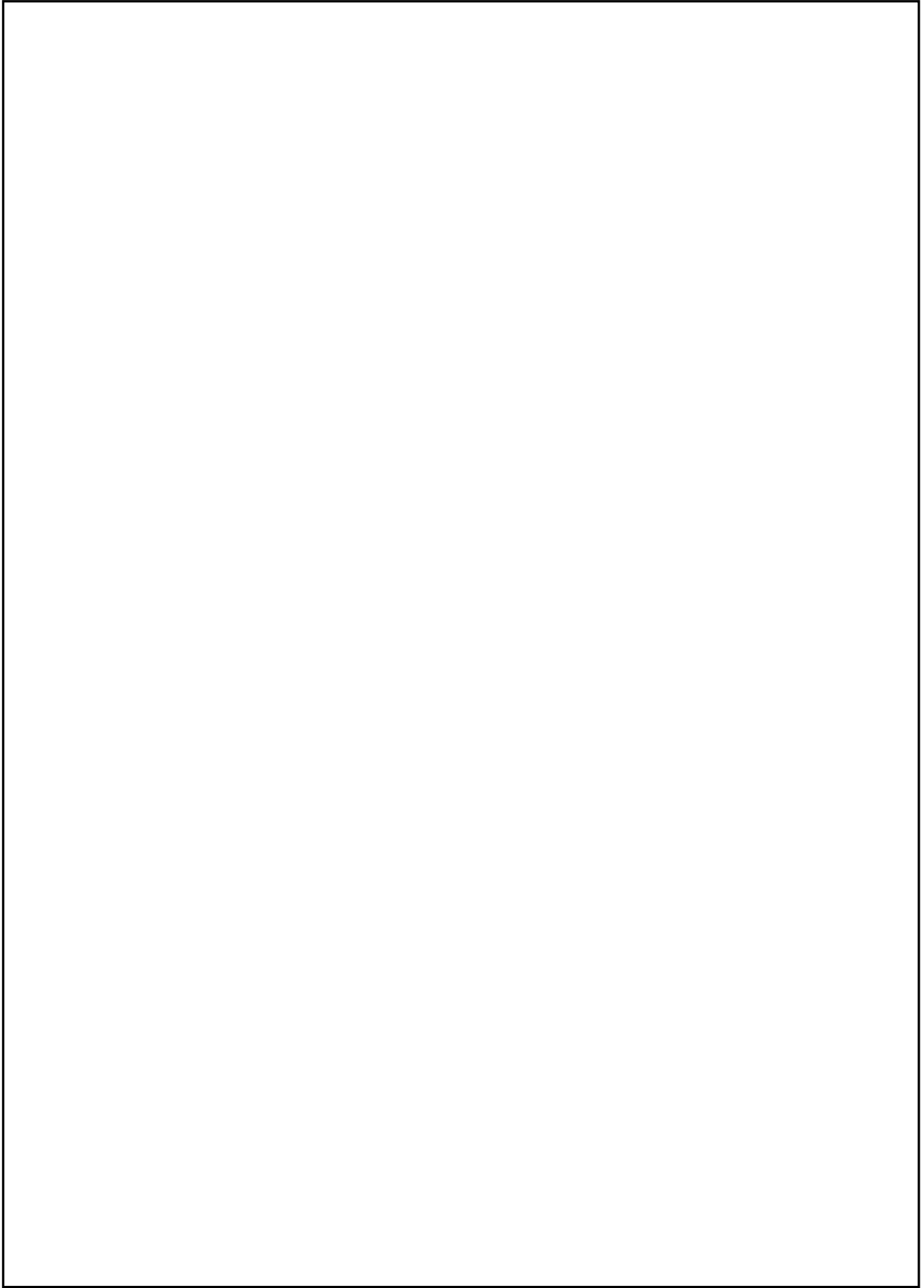
13 相対主義の考え方を取れば、自らの価値観や意見を変えずにいることが許されるため、対立する見解をもつ人々との間の対話や譲歩は、不要なものとして切り捨てることができる。

14 相対主義とは多様性を抑圧するために権力者が発明した考え方であり、すべての主張を等価値とすることによって、権力者の選択を批判しにくくさせる効果を持っている。

15 両立不可能な意見の間で社会が分断されている時は、対話によって新たな社会的合意を形成していく必要があるが、そうした道筋は相対主義の考え方では実現できない。

16 原子力発電所のは非や地球温暖化への対策のように、対立する意見の中から国の考えを一つに決めなければならない場面では、相対主義よりも普遍主義の立場の方が適している。

著作権の都合上、問題文は掲載いたしません



（近藤絢子『就職氷河期世代——データで読み解く所得・家族形成・格差』による）

* 出題にあたり、本文を一部編集しています。

注 バブル景気：一九八〇年代後半の日本で、土地や株式などの資産価格が異常に高騰した好景気を指す。一九九〇年代初頭には資産価格が暴落し、経済は長期的な停滞に陥った。これは「バブル崩壊」と呼ばれ、日本経済に深刻な影響を与えた。

問題一

傍線の部分①「就職氷河期世代ではその前の世代に比べて、同じ世代の中の格差は拡大していたのだろうか」とあるが、この問いに対する著者の考えとして正しいものにはaを、著者の考えと異なる、あるいは本文からだけでは分からないものにはbをマークしなさい。（解答番号は17～22）

17 バブル世代の年収は高い一方、氷河期世代では低く、世代間での所得格差が拡大しているが、同じ世代内での格差は同程度である。

18 就職氷河期世代よりも若い世代では、比較的所得の高い階層が増え、同じ世代の中での格差は縮小傾向がみられる。

19 ポスト氷河期世代は、所得の低い層も所得の高い層も同じくらい割合が増えている。

20 氷河期後期世代の所得データには、リーマンショックや東日本大震災による不況の影響があるため、実際には格差は拡大していない。

21 就職氷河期世代はその前の世代よりも大企業に就職した割合が低いことが、格差の拡大に関係していると考えられる。

22 就職氷河期世代の所得格差の拡大は、所得の低い層の収入がさらに下がったためではなく、所得の高い層の収入がより上がったためである。

問題二

空欄 A、B、C、D に入る文として最も適当なものを次の a～d の中からそれぞれ一つずつ選び、その記号をマークしなさい。同じ選択肢を重複して使用してはならない。(解答番号は、A は 23、B は 24、C は 25、D は 26)

a その差がさらに開いていった

b 年収分布の格差拡大の要因の一つであった

c 所得の低い層で格差が広がる傾向がより強い

d バブル世代以降、世代が若くなるにつれて徐々に世代内の格差が拡大してきた

三

次の問題に答えなさい。

問題一 次の〔27〕〔31〕はそれぞれ

【内の意味を表す慣用句である。空欄に入る言葉として最も適当なものを後のa～eの中からそれぞれ一つずつ選び、その記号をマークしなさい。(解答番号は〔27〕〔31〕)】

〔27〕 衆〔 〕敵せず 【少人数では多数のものには勝てないということ】

- a 合 b 寡 c 個 d 勢 e 人

〔28〕 〔 〕の根が合わない 【寒さや恐怖に震えおののく様子】

- a 舌 b 首 c 眉 d 足 e 齒

〔29〕 策士〔 〕に溺れる 【策略のうまい者は、その能力に頼りすぎてかえって失敗するということ】

- a 策 b 自 c 智 d 虚 e 妄

〔30〕 風雲〔 〕を告げる 【すぐにも大事件が起きそうな差し迫った様子】

- a 命 b 運 c 機 d 急 e 災

〔31〕 下手の考え〔 〕に似たり 【良い知恵がないのに長考しても時間を費やすばかりで効果がないということ】

- a 戒める b 待つ c 望む d 察する e 休む

問題二 次の〔32〕〔39〕の慣用句の空欄に入る言葉として最も適当なものを後のa～jの中からそれぞれ一つずつ選び、その

記号をマークしなさい。(解答番号は〔32〕〔39〕)

〔32〕 他山の

〔33〕 寄らば大の陰

〔34〕 後足でをかける

〔35〕 雲の差

〔36〕 言わぬが

〔37〕 覆盆に返らず

〔38〕 対の火事

〔39〕 身を捨ててこそ浮かぶもあれ

- a 砂
- b 花
- c 泥
- d 樹
- e 石
- f 角
- g 瀬
- h 天
- i 岸
- j 水